

幹事報告

1. 本日例会は桑名宏幸会員の卓話です。宜しく願い致します。
2. 次週10月7日の卓話は大津ロータリークラブの米山奨学生 権順浩(クンスンホ)さんに来ていただきます。例会終了後に理事役員会を行いますので理事役員の皆さんよろしく願い致します。
3. 9月23日 湖南RCチャリティーフェスティバル全員のご協力によりましてポリオ撲滅への寄付目標を達成し寄付させていただきました。皆様のご協力ありがとうございました。
4. 10月2日新歓迎歓迎会・チャリティーフェスティバル慰労会がやまりゅうで行います。
5. 10月7日第4回ふれあいサロン木曜会です。
6. 10月14日職場訪問例会へのご出席よろしく願い致します。
7. ガバナー公式訪問 10月28日木曜日 100%例会を予定していますので会員全員の御協力宜しく願い致します。

幹事 大角道雄



ニコニコ箱

2010年9月16日 第1018回

- 長谷川正勝 さて、いよいよ9月23日に今年度のメイン事業を行います。皆様ご協力よろしく願いします。
- 長谷川正勝 9月11日は新世代委員会の奉仕作業とIMの参加ありがとうございました。
- 山本善通 青木正伸君大変役に立つ卓話を聞かせていただきありがとうございました。いよいよ来週は「チャリティーフェスティバル」となりました。よろしく願いします。
- 大角道雄 青木さん卓話ご苦労様。お酒のいろは教えていただきありがとうございました。今後は酒にのまれないようおいしく楽しくお酒に乾杯
- 青木正伸 卓話デビュー、大切な時間をいただきありがとうございました。
- 辻孝範 長く暑い夏も終わりました。体調を崩さず気をつけてください。青木正伸さん卓話ありがとうございました。
- 竹若豪 青木君卓話ありがとうございました。特に酒についてこんなに詳しいと思いませんでした。今日からは歴史を感じて味わいます。
- 上西保 青木さん卓話ご苦労様でした。
- 長谷平官 青木正伸さんお酒の卓話ありがとうございました。ビール党の私ですが今晩は焼酎で楽しみたいと思っています。ポリオ撲滅フェスティバル実行委員会の皆様ご苦労様です。成功に向け力を合わせて頑張りましょう！
- 増井敏男 涼しくなってきました。旅行シーズン到来です！
- 甲斐切稔 青木正伸君卓話聞けず残念です。早退お詫び。
- 桑名宏幸 草刈りご苦労さんでした。23日みなさまよろしく。
- 星秀人 先日の森北公園の清掃、皆様ありがとうございました。青木さん卓話ありがとうございました。私はビールしか飲めないのので今度はビールの詳しい話を聞かせて下さい。
- 澤田淳 清掃作業ご苦労様でした。大変暑い日でしたがとても綺麗になり感動しました。チャリティーフェスティバルも頑張りましょう。
- 三峰張巨 11日IMに参加された皆さんお疲れ様でした。青木さん卓話ありがとうございました。

本日合計 48,000円 累計923,000円

出席報告

例会名	例会日	会員数	当日出席	事前事後	免除会員	出席率
第1016回	9月2日	35名	24名	5名	1名	4名 96.77%
第1018回	9月16日	35名	16名	10名	7名	92.86%

例会変更

例会日	クラブ名	ピジター受付
10月4日 月	五個荘能登川	無し
10月7日 木	彦根	平常通り
10月11日 月	五個荘能登川	無し
10月16日 土	東近江	平常通り
10月16日 土	八日市南	12:00~12:30 クラブ事務局
10月19日 火	長浜北	平常通り
10月25日 月	五個荘能登川	平常通り
10月25日 月	長浜	無し
10月29日 金	守山	平常通り
11月10日 水	大津東	平常通り

RLI研修

9月5日第2回RLI研修を終了されました。クラブ研修リーダーの社会員ご苦労様でした。第3回もよろしく願い致します。



湖南ロータリークラブ

国際ロータリー第2650地区 第22期 2010~2011 WEEKLY BULLETIN クラブテーマ

夢・創造と思いやり

第22期 会長 長谷川正勝

RI会長テーマ

地域を育み、大陸をつなぐ



2010~2011 RI会長 レイ・クリンギンスミス

2010~2011 第2650地区ガバナー 栗岡幸雄



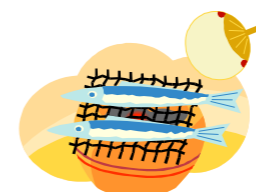
例会プログラム

- 9月30日第1019回
- 12:30 開会点鐘
ロータリーソング
我等の生業
9月のうた もみじ
お客様紹介
食事・歓談
- 13:00 会長の時間
幹事報告
委員会・同好会報告
卓話 桑名宏幸会員
- 13:25 ニコニコ報告
出席報告
- 13:30 閉会点鐘

会長の時間

会長 長谷川正勝

暑い日が続いておりましたが、最近日は日ごとに涼しくなってきました。朝夕の気温の変化も大きいので皆さん体調にはくれぐれもご注意ください。先週の木曜日には「湖南ロータリークラブチャリティーフェスティバル」には皆さんご協力いただきありがとうございました。心配しておりましたお天気は、あいにく前日からすっきりしない天候で予定しておりました語りべは野外ホールで行うことは出来ませんでした。物品販売等をするのには雨に降られることなく行うことが出来ました。朝から各事業所や団体の皆さんに準備していただき物品の販売を行って、ロータリーのほうではご婦人方に手伝っていただいていた月見団子とお菓子の配布また、会員のご家族の協力もあつた三峰君、竹若君、甲斐切さんにもお手伝いいただきました。甲西文化ホールではまず、ポリオの活動報告としてご自身の長年のロータリークラブでのポリオへの取り組みを園田パスト会長に講演していただき湖南市の皆さんに理解が得られたかと思っております。園田パスト会長ありがとうございました。また、ジュニアバンドの演奏会では子供たちが一生懸命練習してくれた素晴らしい音楽の演奏を聞かせていただきました。そして最後には稗方攝子さんによる「手無し娘」の素晴らしい音楽と語りべを上演していただきました。その他にも駐車場の整備や会場設営にも、文化ホールの発表に向けても、会員の皆さん一人ひとりに大変ご尽力いただいて成しえた事業だと思っております。本当にこの事業にお力添えをいただいたすべての皆さんに感謝したいと思います。ありがとうございます。来月には公式訪問や職場訪問例会など事業は続きますが今後ご協力をよろしく願い致します。



次回例会10月7日
卓話 米山奨学生 権順浩さん

★お願い★
例会中は携帯電話は
マナーモードでお願い致します

【創立】1989年6月8日
【認証】1989年6月26日
【例会】毎週木曜日12:30~13:30
【会場】十二坊温泉ゆらら
TEL 0748-72-8211
FAX 0748-72-8443
【事務所】滋賀県湖南市中央5丁目62
TEL 0748-72-5577
FAX 0748-72-5588
Mail:konan-rc@mx.bw.dream.jp
【姉妹クラブ】台北府門扶輪社

2010~2011年度 理事役員

会長	長谷川正勝	副会長	長谷川正勝	幹事	長谷川正勝	会計	中川三夫
副会長	長谷川正勝	幹事	長谷川正勝	会計	長谷川正勝	国際奉仕	石田晃宏
副幹事	長谷川正勝	副会計	長谷川正勝	国際奉仕	長谷川正勝	社会奉仕	桑名西保
S	A	A	園田英次				甲斐切稔

卓話

卓話デビューさせていただくということで、何を話させていただこうかと思いましたが最近では焼酎を飲まれる方が多いようですので焼酎のお話をしながらお酒のお話をしたいと思います。

今から2000年前メソポタミア(現イラク)地方の古代バビロニア遺跡からモニュマンブルーという板碑が見つかりそこに麦酒造りの様子が描かれておりましてそれがお酒の起源の一つとされているのは有名な話です。現代のビールとは味も面持ちも違ったものだと思いますが麦から麦芽を作り麦芽の力で麦のでんぷん質を糖分に変える今のビール製造技術に似たものであります。2000年も前にそんな技術があったのは素晴らしいことだと思います。また葡萄の果汁を醗酵させて作ったものが葡萄酒なのですが葡萄の果汁の中にはもともと糖分が含まれていますのでお酒に製造するのは簡単に思われるので、そもそも葡萄酒の方が先に作られていたのではないかと専門家たちは言っています。確かな記録はありませんが6000年ほどのエジプト地方からそのことを連想できるような道具が多く発見されています。もともと農耕文化の発展した私たちのアジア地方は主食である穀物を原料として「かび」の生産する強力な糖化酵素を利用してお酒を造っていました。中国では殷時代(紀元前1300~1028年)の遺跡から酒についての記述や酒器が発掘されています。インドでは2500年前の古代インド仏典にも「こうじ造り」について書かれたものがあり、今でも「カビ」を用いた酒造りは広く行われているのはその伝統が受け継がれたものと思います。これらの技術がどのように日本へわたり、今日の麴菌を用いた日本独特の清酒の製造法になったかはわかりませんが、神話の時代まで遡る古い歴史があることは間違いないようです。

さてそのお酒の造りですが、19世紀パスツールというフランス人が、ブドウ糖が最近の働きによってアルコールへ変化することを発見しました。それ以来いろんな醗酵現象は微生物の働きによるものと証明され酒造りも科学的に管理されるようになりました。しかしそれまでにいくつもの失敗を重ねて今の酒造りにたどり着いたことはすごいことだと思います。また科学的に管理されている一方、香りや味の世界では人間の感性によるもので科学では証明できない多くの要素が残されています。作り方には醸造酒と蒸留酒が主で混成酒は醸造・蒸留酒にいろんなものを混ぜて薬用酒として発展したものです。

一般的には原料を醗酵して旨いものはそのまま醸造酒として、癖が強いもの(ラム・テキーラ)は蒸留してのまれているものが多いです。ちなみにブランデーの初期はアルコールが強く、単に酒としてのまれる他に消毒や医療用に使用されていました。今日のように高級酒になったのは、当時のフランスはワインが多く輸出されていましたがコニャック地方のワインは糖分が低い葡萄を原料としたため、どうしてもボルドー地方のワインに劣るので生産過剰になってたのを17世紀頃この地方に住む外科医がそれを蒸留したところ素晴らしいお酒になり、その後コニャックは一躍ブランデーの銘醸地として有名になりました。後18世紀にルイ14世や19世紀のナポレオンの手厚い保護によってコニャックにブランデーはいっそう発展しました。コニャックのブランデーにこの2人の名前がつくのはこのためです。

最後に皆さんがよく飲まれる焼酎ですが、この焼酎という言葉は「酒を焼く」つまり酒を蒸して造ったという意味で当然蒸留酒で「焼いたワイン」という意味のブランデーと共通の関係にあります。焼酎が日本に初登場したのは15世紀中ごろの沖縄という説が有力で、当時の沖縄は日本・中国・朝鮮・東南アジア貿易の中継地として栄えており焼酎も様々な産物とともに中国から東南アジアを経由して入っていたようです。それから半世紀16世紀のはじめには鹿児島へ上陸して宮崎、熊本へ伝わり今日の九州沖縄地方の「焼酎文化圏」を作り上げました。焼酎も最初は飲み物としてだけでなく医薬品として使用されていました。

原料はこうじと主原料で主原料によって焼酎の種類が決まります。数年前芋焼酎の製造に汚染米が使用された事件は仕込みのこうじを作るため使用された米が汚染米だったことで芋焼酎のお米が原料として米が使用されているとはじめて知った方も多いのではないでしょうか。

焼酎は完成度の高いほかの酒に比べ、やっと全国区になったということで今後試行錯誤を繰り返して進歩し、さらに美味しい物になる可能性が高く楽しみに思います。

青木正伸会員



2010~2011年度

KONAN ROTARY CLUB

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

モニュマンブルー

湖南ロータリークラブチャリティーフェスティバル



長谷川会長の挨拶

本年度の社会奉仕事業 湖南ロータリークラブ チャリティーフェスティバルを9月23日甲西文化ホールにて開催いたしました。



会員ご家族の皆様、ロータリーの皆様ご協力ありがとうございました。



ポリオチャリティー模擬店



湖南ロータリークラブからはうどんを販売、手をつなぐ親の会やけいかん、石部作業所、さつき作業所、湖南市商工会の模擬店を開いてこのフェスティバルを盛り上げてくれました。この模擬店の売上金176,357円はロータリー財団ポリオ撲滅基金へ寄付致します。

ポリオ撲滅活動の展示



本番前、入念に原稿の確認...



園田英次会員からポリオ活動の報告、長年の活動のエピソードを語っていただきました。

甲西吹奏楽団ジュニアバンド



稗方攝子さんの語りべ「手無し娘」音楽と語りの素晴らしい演出で湖南ロータリークラブチャリティーフェスティバルは幕を閉じました。